

【教育目標】 地域を愛し、夢と希望を持ってたくましく生きる子どもの育成

学びの本拠地、ホームタウン松沢 (HOMETOWN HISAWA)

松っ子だよ！

平成28年5月16日(月)
松沢小学校学校だよ！ No.2
文責：校長 星 俊 夫

【児童像】ひとと協力する子 さいごまでがんばる子 わかろうと真剣に学ぶ子

☆ 2名の新しい友だちができました！仲良くしてください。

5月2日、松沢小学校に新しいお友達が転校してきました。塩江地区の所属になり、兄弟の二人です。

1年生 金井 音也 (かない おとや) くん

5年生 金井 日南太 (かない ひなた) くん

☆ 運動会まであと一週間！みんながんばっています！



先週から本格的に運動会の練習が始まりました。

保護者の皆様方には日頃よりPTA活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。新学期も早1ヶ月を過ぎ1年生も学校に慣れてきた頃ですね。子どもたちがその日のためにと懸命に練習に取り組んでいる運動会がまもなくやってきます。児童数46名、児童だけの運動会でしたらそれぞれ2時間たらずで終わってしまうでしょう。しかし、松沢小学校の運動会は、学校・家庭・地域が一つになった「松沢の運動会」であり、子どもたちを中心とした地域の運動会として考えていただきたいと思います。

そこで、別紙「運動会のご案内」にてお知らせしましたとおり、今年度は、保護者の皆様や地域の方々にご協力をいただき、今まで以上の運動会にしたいと思しますのでどうぞよろしくお願いいたします。

児童の数が少ない点、地区児童数のバラツキが大きい点などのマイナス面を補いながら、いや補うというのではなく、マイナスをプラスに転換する「やる気の姿勢」を持って、小規模な学校ならではの子どもも大人も、誰もが主役で生き生きと取り組める内容にと検討しました。

子どもたちは、様々な人との交流や体験的な活動をとおして「他人に共感すること」「自分が大切な存在であること」「社会の一員であること」などを実感しながら、思いやりの心や規範意識をはぐくんでいきます。

運動会という場は、体育的な発表だけでなく、多くの人との大切な交流の機会であり、心を育てる絶好のチャンスです。

上記のような趣旨から、保護者や地域の方々の参画(いっしょに考え取り組むという意味)によって、今までにない運動会にしたいと思えます。お楽しみに！

【教育目標】 地域を愛し、夢と希望を持ってたくましく生きる子どもの育成

☆地域の中で

豊かな体験をとおして身に付いていく、生きる力

桧沢小学校のよさとして次のような点が挙げられます。

- 子どもたちが、地域社会の協同性を学習しやすい。
- 子どもたちに、個人主義的ではなく協力的な姿勢がある。
- 子どもたちに、忍耐力がある。
- 自然体験学習をはじめとして、体験学習を教育活動に組み込みやすい。
- 異年齢集団による縦割り指導を行いやすい。
- 少人数で誰もが児童会や学級の係になり、活躍の場がある。

このようなよさを生かして様々な学習を展開できるのは、何よりも地域の方々が学校の教育活動を支えてくださるからです。改めて感謝申し上げます。

<ジャガイモの種イモ植え> 5. 9



おばあちゃんに教えてもらいながら、ジャガイモの種イモ植えを全校児童で取り組みました。地域のプロのご指導により、毎年大きくおいしいジャガイモが育ちます。感謝！

<図書ボランティアの読み聞かせ活動> 5. 12



図書ボランティアの方々の読み聞かせが今年度も始まりました。ボランティアの方は、いつもご自分で図書の選定をし、読む練習、準備をして来校なさいます。大変なご苦勞をおかけしますが、子どもたちも読み聞かせの後に、お礼の意味も込めて感想を發表します。温かな交流の場が広がっています。地域のみなさんの笑顔が学校に光を注いでいます！！